

平成27年7月23日（木曜日）

---

午後1時20分開会

---

会議に付した案件

○協議事項

1. 県内調査について
  2. 県外調査について
  3. 次回委員会について
  4. その他
- 

出席委員（11人）

委 員 長	押 川 修一郎
副 委 員 長	田 口 雄 二
委 員	井 本 英 雄
委 員	外 山 衛
委 員	山 下 博 三
委 員	島 田 俊 光
委 員	日 高 博 之
委 員	井 上 紀代子
委 員	新 見 昌 安
委 員	岡 師 博 規
委 員	徳 重 忠 夫

欠席委員（1人）

委 員	緒 島 雅 晃
-----	---------

委員外議員（なし）

---

事務局職員出席者

政策調査課主任主事	日 高 壮
議 事 課 主 査	松 本 英 治

---

○押川委員長 それでは、ただいまから総合交通・観光・経済対策特別委員会を開会いたします。

まず、協議事項（1）の県北調査についてで

あります。

資料1をごらんください。

県北調査につきましては、8月26日から27日までの日程で予定されています。

調査先については、正副委員長に御一任をいただいているところですが、ごらんのような日程案を作成をいたしました。

1日目は、「道の駅北川はゆま」と「株式会社JR大分シティ」に伺う予定にしております。

まず、道の駅北川はゆまでは、東九州道全線開通にあわせた取り組みやゴールデンウィークの入り込み客の状況などをお伺いするとともに、東九州道開通の効果と今後の取組について意見交換を行いたいと考えております。

次に、ことし4月に大分駅に開業した駅ビルを運営している株式会社JR大分シティを調査したいと考えています。駅ビルの「JRおおいたシティ」の入館者数は、開業から2カ月余りで550万人に達しているとのことであり、既に一大観光地となっております。

ここでは、JRおおいたシティの開業効果と今後の取組についてお伺いするとともに、観光振興のための取組について意見交換を行いたいと考えております。

次に、2日目は、「大分県庁」にお伺いする予定としております。大分県では、来年度から平成30年度までのツーリズム戦略を今年度策定する予定であり、戦略における目標値として、平成30年度の観光入り込み客数2,000万人を掲げています。

前回の委員会において、本県の観光振興計画を調査しましたが、本県と比較すると約500万人も多い目標となっております。大分県では、この次期ツーリズム戦略についてお伺いするとともに、東九州自動車開通効果と観光振興施策に

ついて調査したいと考えています。

このような案でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 ありがとうございます。それでは、そのように決定いたします。

なお、行程案とともに参考資料を配付しております。各議員には、別途執行部から御案内があるかとは思いますが、県北調査2日目の8月27日に、川南町において口蹄疫終息から5周年のイベントが開催される予定となっております。多数の議員の御参加が見込まれますことから、1日半の行程となっておりますが、御了承いただけるでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 ありがとうございます。調査先との調整もある程度進めておりますけれども、できれば、この案で御了承いただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

なお、諸般の事情により若干変更が出てくる場合もあるかもしれませんが、正副委員長に御一任をいただきますようお願いをいたします。

次に、協議事項（2）の県外調査についてであります。

県外調査につきましては、11月4日から6日の日程で予定をしております。次回委員会は、9月末に開催であり、県外調査まで時間が余らないことから、今回調査先について御協議いただきたいと思っております。

県外調査の調査先につきまして、御意見等がありましたらお願いをいたしたいと思っております。いかがでしょうか。

○函師委員 北陸新幹線とその沿線自治体の状況を確認できれば。

○井上委員 総合交通もテーマのひとつになっているので、LCCというか格安航空会社の話

が聞ければ、そこに連れていってほしい。

○押川委員長 ほかにございませんでしょうか。

○井本委員 離島でまちおこしに成功したところが何カ所かありますよね。どこかその1つぐらいでも。

○押川委員長 ほかにございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 それでは、ただいま出たような意見を参考にさせていただいて、日程を組みたいと思います。

なお、調査先や日程の調整などがありますので、正副委員長に御一任をいただきたいと存じますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 それでは、そのような形で進めさせていただきます。

次に、協議事項（3）の次回委員会についてです。

次回委員会につきましては、9月定例会中の9月25日金曜日に開催を予定しております。次回については、正副委員長から提案があります。次回委員会では、「陸海空交通連携懇談会」との意見交換を行ってはどうかと考えております。詳細は書記から説明をさせます。

○日高書記 それでは、御説明いたします。

陸海空交通連携懇談会は、JR九州株式会社、宮崎カーフェリー株式会社、宮崎空港ビル株式会社、スカイネットアジア航空株式会社、宮崎交通株式会社の陸・海・空の交通5社の代表の方々に構成されている組織です。

この懇談会の目的を抜粋して御紹介いたしますが、「各々が有する情報の積極的な交換・共有並びに建設的な議論を通じて、本県交流人口の拡大や公共交通の利用促進等に向けた具体策を

検討し、本県の基幹産業である観光の発展や都市機能の向上、引いては経済の活性化に寄与することを目的とする。」となっているところでありまして、当委員会の調査事項とも密接に関連すると思われるところです。そのため、この陸海空連携懇談会との意見交換を行ってはどうかと考えているところでもあります。

現在、事務局である宮崎交通株式会社と調整を行っている段階であります。9月25日の午前中2時間程度の時間を確保していただいているところでございます。

説明は以上であります。

**○押川委員長** お聞きのとおりであります。いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

**○押川委員長** それでは、そのように進めさせていただきます。

詳細につきましては、調整が整い次第、事務局から連絡をさせていただきます。

なお、書記から説明がありましたとおり、当日は午前中に意見交換を行い、午後から委員協議を行いたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

9月の委員会で約半分の調査が終了することになりますので、次回の委員協議においては、年度末の報告書作成を見据え、今後どのような調査を行っていくべきかを御協議いただきたいと思います。

最後になりますが、協議事項（4）のその他で委員の皆様方から何かございませんでしょうか。

**○井上委員** 委員長、前に戻って恐縮なんです。口蹄疫終息5周年式典は最後までいて帰ってくるというふうに理解していいんですよね。

8月27日は、これ全部を出てからこっちに帰ってくるというふうに理解していいんですよね。途中から抜けるんじゃないかと。

**○押川委員長** 事務局から説明をお願いします。

**○日高書記** 現在のところ、執行部側からこの参考資料の情報しか来ていないんですけども、別途各議員へには、家畜防疫対策課のほうから案内が行くこととなっております。各議員がどこまで出席されるのかによって、帰りの交通手段を検討したいと思っております。3つの特別委員会とも会場に来るものですから、例えば、式典だけで帰られる方がいらっしゃれば、そこまで1台バスを待機させておいて、1台はそれで帰るといったふうに他の委員会や執行部とも検討中でございます。

**○押川委員長** よろしいですか。

**○井本委員** 結論的に、これは、基本的には視察の行程ではないということだね。（「はい、そうです」と呼ぶ者あり）

**○押川委員長** だから、今事務局が言いましたとおり、それぞれ開会式を出られる、あるいは講演を聞かれる、それぞれにあると思います。（「出ない人も」と呼ぶ者あり）出ない人もいると思います。

**○日高委員** 私もちよっと戻るんですが、県外調査の視察先なんですけれども、宮崎カーフェリーの航路が、大阪南港から神戸港に変わって、ちよっとよくなってきているとは聞いているんですが、状況もちよっと聞く必要があるのかなということで、参考をお願いします。

**○押川委員長** じゃあ、それは、先ほど言いましたとおり、参考にさせていただきます。ありがとうございます。（発言する者あり）

よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）

平成27年7月23日（木曜日）

はい、ありがとうございます。ほかにはありませんね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○押川委員長 次回の委員会は、9月25日金曜を予定しております。内容につきましては、先ほど皆様に御了解いただきましたところですが、詳細は後日事務局から連絡をさせていただきますので、よろしく願いをいたします。

それでは、以上で本日の委員会を閉会いたします。御苦勞さまでございました。

午後1時32分閉会